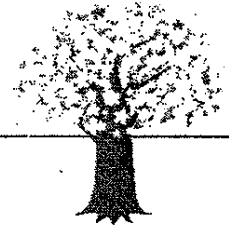


令和元年度 第1学年 春季課題一覧



教科・科目	課題の内容
<h2>国語</h2>	<p>課題テストの範囲となる課題 <u>提出は、新学期の第1回課題テスト後、帰りのSHRです。</u></p> <p>【現代文】「現代文NEWアプローチ1」(尚文出版)</p> <p>範囲 ・17「みどりのゆび」～20「日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか」(78～93頁)</p> <p>・別冊「実用文書・資料を読解するノート」</p> <p>注意点</p> <p>①自己採点を行い、誤り箇所は元の答えを消さずに赤ペン等で二重線を引いて消し、正しい答えを記すこと。なお、<u>点数を入れる欄には必ず点数を記入すること。</u></p> <p>②課題テストでは設問以外の問題も出題するので、設問の解答後、漢字や語句の意味などの自己学習も積極的に行うこと。</p> <p>③「実用文書・資料を読解するノート」も提出である。はじめて提出する冊子につき、記名を忘れない。</p> <p>【古典】「基礎古典(古文・漢文)1+」(尚文出版)</p> <p>範囲 ・ステップ3 21「玉勝間」～「新傾向問題(3)」(50～71頁)</p> <p>・別冊「トレーニングノート」の設問に取り組み自己採点の上、下記の学習も行う。</p> <p>古文：原文を単語に分け、すべての助動詞にカラーペンで傍線を引き、その右側に、<u>意味・基本形・そこでの活用形</u>を記入する。問題集同様、正解には○をつけ、間違いは正答を記入すること。</p> <p>漢文：原文の下段、もしくは適宜紙を貼り付け、<u>書き下し文</u>を書く。間違った箇所には二重線を引いて消し、正しい書き下し文を記入すること。</p> <p>注意点</p> <p>①自己採点を行い、誤り箇所は元の答えを消さずに赤ペン等で二重線を引いて消し、正しい答えを記すこと。なお、<u>点数を入れる欄には必ず点数を記入すること。</u></p> <p>②新傾向問題(3)(50・51頁)も忘れず学習すること。</p> <p>③課題テストでは設問以外の問題も出題する。</p> <p>④トレーニングノートも提出である。</p>
<h2>数学</h2>	<p>本日(2月28日)に配布した春季課題(春風の贈り物)の問題をすべて解き、丸付けをして新学期の課題テスト後のSHRで提出すること。答えだけでなく、途中過程も必ず記述すること。間違えた箇所は答えだけでなく、途中過程も正しいものに訂正すること。</p>
<h2>英語</h2>	<p>①【コミュ英のワークブック Lesson9～10(p.62～75)】</p> <p>②【コミュ英の予習ノート Lesson9～10(p.78～95)】</p> <p>③【英表の教科書 Lesson 20～23のExercises】</p> <p>④【英表のワークブック Lesson 20～23(p.66～81)】</p> <p>⑤【単語帳WORDBOX Lesson13～20(p.28～43)】 を学習する。</p> <p>★すべて自己添削をする。③以外はすべて提出</p> <p>★①～⑤を春休み明けの課題テストの範囲とする。</p>

1 学年『総合的な探究の時間』について

- 1 フィールドワーク、中間発表会ともに今年度は実施できません。
来年度も継続して「大崎創生☆未来への提言」をまとめていきますので、今までの活動を整理しておいてください。出校が可能になってから探究活動を再開します。
- 2 訪問先へのキャンセル連絡は先生方が行います。
- 3 希望図書記入用紙未提出者は、本日中に亀井まで。
(班毎にまとめて出している生徒は、提出しなくて良い)